

令和7年度 兵庫区地域包括支援センター運営協議会 議事要旨  
【公開用】

1.開催日時 令和7年7月31日（木） 13時30分 ～ 15時30分

2.開催場所 兵庫区役所5階 健康教育室

3.出席者 委員 11名 事務局 7名 傍聴者 0名

4.議 題

（1）令和6年度あんしんすこやかセンターの運営状況について

- ・兵庫区あんしんすこやかセンター実績報告書
- ・兵庫区あんしんすこやかセンター連絡会開催状況
- ・地域ケア会議

（2）令和7年度兵庫区あんしんすこやかセンター事業計画書について

（3）特定事業所へのサービス集中率について（非公開）

（4）地域包括ケア充実のための事業目標について（非公開）

5.当日出された意見及び事務局回答

（5）その他意見

< 質問・意見 >

情報共有と見守り活動の課題となるが、見守り活動を行う際、対象者の状態を把握できていないことが多い。心の病や障害のある方の情報が現場に届かないため、民生委員の適切な関わり方がわからない。地域ケア会議を活用して、ケースごとに民生委員やサービス業者の関与範囲を決定する必要がある。

< 質問・意見 >

以前ハートン安心登録があり一旦なくなったが、兵庫区みまもりキーホルダーはとても良い取り組み。キーホルダーを持っていることによって何名か助かったと聞いている。

< 事務局 >

兵庫区の高齢者見守り事業としては、兵庫区独自で行っていたハートン安心登録が神戸市高齢者安心登録事業と同様の事業となるため一旦廃止となった経緯があったが、その後、見守りをするためのツールとしてキーホルダーを使った兵庫区みまもりキーホルダーを始めている。少しずつ取り組みを進めながら、実際に持ってもらう方を増やしており、現在約1200人が持ってくださっている。実際迷っている高齢者がつけていたみまもりキーホルダーから、あんしんすこやかセンターに連絡が入り助かったことがあり、実際の見守りに寄与できていると考えている。今後も少しずつ増

やしていきながら、目標は 3000 人と考えている。見守り合うための意識の醸成もしていきつつ、マタニティマークのように、このキーホルダーをつけていることにより見守りが必要な人だと誰が見ても分かってもらえるような啓発が必要であり、今後も引き続き取り組んでいく。

< 質問・意見 >

みまもりキーホルダーについて、普及のために民生委員が持つことは可能か。

< 事務局 >

対象は 65 歳以上の見守りが必要な高齢者となっているが、元気なときからあんしんすこやかセンターに繋がっておくという視点もあるため大きな縛りはなく、民生委員の方々にも持っていただければよいと考えている。